

ぱーとなーしつば

今こそ
イクボスで
ワーク・ライフ・バランス



特集

ワーク・ライフ・バランスのキーパーソンはやっぱりボス？

宇都宮のイクボスはこんなことをやっていた!
きらり大賞受賞企業の取組紹介

2016 | Vol.

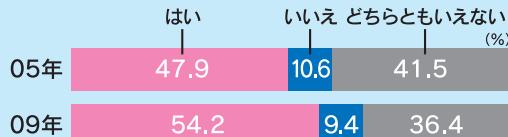
32

なぜ、今、イクボスなのか？



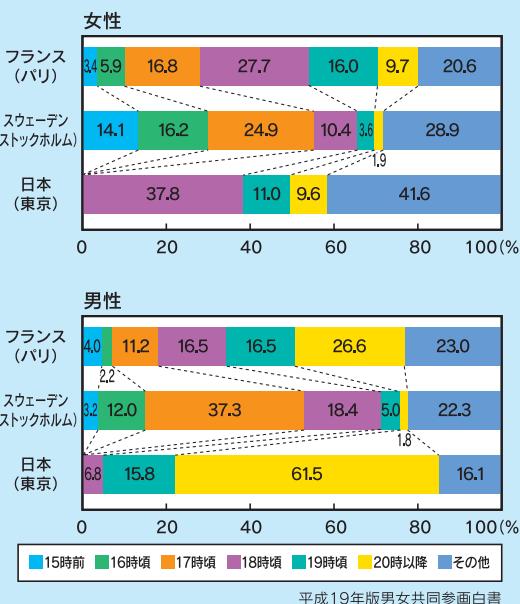
共働き世帯が片働き世帯の数を上回り、増え続けている今、これまでどおり家庭内の仕事を女性だけに任せるには限界があります。しかし、男性側は「(家事や育児)やりたいけどやれない」状況（グラフ参照）。こんなイクメン（家事や育児に抵抗のない男性）が増えている中、今後は誰もがワークとライフのバランスで働ける職場環境作りが求められています。それを実践するためには、企業のトップリーダーの意識を変えることが必要です。そこで誕生するのが今回紹介する「イクボス」です！

家事や育児に、今以上に関わりたいと思いますか



「ベネッセ次世代育成研究所」調べ

3都市でみた男女の帰宅時間



イクボスとは？

職場において、部下のワーク・ライフ・バランスを考え、その人の人生を応援しつつ、組織の業績を上げ、自ら仕事と生活を楽しむことができる上司や経営者のこと。もちろん対象は男性だけでなく、女性の場合も。

個人にとっては

多様な生き方・働き方ができ、すべての人々が持てる能力を発揮できるようになります。

会社にとっては

満足度が高まり、事業所は生産性の向上や、優秀な人材の確保が期待できます。

イクボスの効果

イクボスが増えることで、今までの働き方が変わり、育児・介護・障がいなど制約がある人も活躍し、誰もが仕事と生活の調和がとれた充実した生活がおくれる社会になることが期待できます。

増える 共働き 増える イクメン

共働き世代は、平成9年以降、片働きを上回り、さらに増加している。また、右のグラフから家事や育児に関わりたい男性が増えているにも関わらず、日本の男性の帰宅時間は20時以降と遅いため家事育児の時間がとれないのが現状のよう。

有給休暇? いいえ!キラ休!

家庭のイベント等のため取得する休暇をキラ休(きらくに休暇)とネーミング。従来の有給休暇より申請しやすいよう、工夫しています。

栃木ミサワホーム(株)
建設業
(住宅の販売及び設計・施工、不動産の販売等)



議論より実践

時間短縮のために議論をするより、まずノーカス(ノー残業)を設定して実行しました。動き出す中で時間短縮のためにはどうすれば良いかを考えています。

(株)日本政策金融公庫
宇都宮支店 金融業

イクボス10ヶ条



- 理解** 現代の子育て事情を理解し、部下がライフ(育児)に時間を割くことに、理解を示していること。
- ダイバーシティ** ライフに時間を割いている部下を、差別(冷遇)せず、ダイバーシティな経営をしていること。
- 知識** ライフのための社内制度(育休制度など)や法律(労基法など)を、知っていること。
- 組織浸透** 管轄している組織(例えば部長なら部)全体に、ライフを軽視せず積極的に時間を割くことを推奨し広めていること。
- 配慮** 家族を伴う転勤や単身赴任など、部下のライフに「大きく」影響を及ぼす人事については、最大限の配慮をしていること。
- 業務** 育休取得者などが出ても、組織内の業務が滞りなく進むために、組織内の情報共有作り、チームワークの醸成、モバイルやクラウド化など、可能な手段を講じていること。
- 時間捻出** 部下がライフの時間を取りやすいよう、会議の削減、書類の削減、意思決定の迅速化、裁量型体制などを進めていること。
- 提言** ボスからみた上司や人事部などに対し、部下のライフを重視した経営をするよう、提言していること。
- 有言実行** イクボスのいる組織や企業は、業績も向上するということを実証し、社会に広める努力をしていること。
- 塊より始めよ** ボス自ら、ワークライフバランスを重視し、人生を楽しんでいること。

NPO法人ファザーリングジャパン提唱

It's UTSUNOMIYA STYLE

宇都宮のイクボスは こんなことをやっていた!

では具体的に何をすれば「イクボス」なの?
ここではきらり大賞を受賞した企業の取り組みを紹介します。

業績アップ! イクボス効果で業績は上がっています

ワーク・ライフ・バランスを重視した経営は、社員のモチベーションを上げ、やりがいをもつて働くことができています。その結果は業績という“数字”でも見ることができます。

(有)荻原会計事務所
専門サービス業(経営サポート、税理士、経営指導等)

目指せ
イクボス!



いかがでしたでしょうか。宇都宮市にある身近な企業も、できることから工夫していることがわかります。仕事と家庭のバランスがうまくとることができ、誰もが活躍できる職場が増えしていくといいですね。

目標は数値で設定

女性の登用や社員全体のワーク・ライフ・バランスに関する指標を数値で設定し、進捗管理を行うことで、確実に成果をあげています。

(株)東武宇都宮百貨店
各種商品小売業
(物品販売、仕入れ、外商など)



遊びをめいっぱい楽しむ それが仕事に打ち込む秘訣

(株)ネットコア代表取締役 大澤さんの趣味はツーリング。大型バイクをかっこよく乗り回し、10人ほどの仲間と爽快に走ります。若い方や他業種と繋がることは素直に楽しいと語り、どうせやるなら仕事も楽しく!が、イクボス大澤さんのモットーです。

(株)ネットコア ソフトウェア業(設計・開発等)

パパの育児計画、ボスも一緒に考えます

男性職員が育児休職を取得しやすいよう、ボスから直接声をかけるほか、仕事配分の調整を部下と一緒にを行うなどとし、3年前と比べて倍以上の取得率を達成しています。

住友生命保険相互会社栃木支社 生命保険業

慣らし勤務の「仕事」 つくります

仕事の内容を社員自らが見直し、他の人でも出来る仕事を切り分けた際には、人事評価にも反映させるドリームポイントとして評価しています。切り分けた仕事は育児休業復帰後の慣らし勤務中の社員が担当し、急な子どもの体調不良でも休暇をとることができるようカバーしあえる環境にしています。

(株)アイエスエフネット宇都宮サービスステーション
情報通信業(エンジニア派遣サービス等)



うつのみや働きやすいまち推進 トップ会議を開催

本市では、働きやすい職場環境づくりのため、「働きやすいまち推進トップ会議」を2月29日に宇都宮市役所で開催しました。イクボスを推進している、ファザーリング・ジャパン代表理事の安藤哲也氏と経済・労働の各団体と行政のトップが集まり意見交換を行いました。

働き方を変えるキーパーソンは上司（＝ボス）です。今後の日本は、核家族が75%になる家庭モデルの変化により、育児や介護などの様々な事情で長時間労働で働く人がごく限られた人のみになります。そのため、誰もが働きやすい職場づくりが必要です。人々のライフスタイルが変わるので、上司の意識も遅くまで残業するという固定化した仕事のやり方や価値観ではなく、部下のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しめるように変えていけると良いでしょう。イクボスは漢方のようにジワジワと効いてきますので長いスパンで取り組むことが大切です。宇都宮市にもイクボスが増えしていくことを望んでいます。



NPO法人ファザーリング・ジャパン
ファウンダー／代表理事

安藤 哲也



出席団体

- 宇都宮商工会議所
- うつのみや市商工会
- （公社）栃木県経済同友会
- （社）栃木県経営者協会
- 栃木県中小企業団体中央会
- 日本労働組合総連合会
- 宇河地域協議会
- 栃木労働局
- 宇都宮市



男女共同参画推進事業者表彰

「きらり大賞」

平成27年度受賞事業者

本市では男女共同参画社会の実現を目指すため、男女の性別にかかわりなく個性と能力を發揮できる、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる市内事業者を称え、表彰しています。



きらりと光った
6事業者を紹介！

きらり

株式会社 カナメ

事業内容 建設業(住宅リフォーム、太陽光発電、社寺建築)

主な取組

★女性の職域拡大のための積極的支援

性別に関わらない教育の実施や、「女性営業チーム制」の導入、フルタイムではない柔軟な勤務制度の導入などに取り組んでいます。

★社員の意識改革の推進

各部門での好事例や取組などの情報交換や、仕事を円滑にするためのコミュニケーションの場を設けるとともに、キャリアに対するチャレンジ意欲が高まるよう、目標設定や発表を行っています。



▲キャリア支援に向けた事務研修

きらり

国立大学法人 宇都宮大学

事業内容 高等教育、教育研究

主な取組

★「アクションプラン」策定による女性の活躍推進

「アクションプラン」での数値目標の設定や、女性教職員・学生を交えたネットワークづくりなどによる女性の活躍推進に向けた取組を行っています。

★誰もが活躍できる職場環境の整備

性別に関わらないキャリア形成の支援をはじめ、ダイバーシティの推進に向け、多目的トイレの増設、学内保育園の設置を進めています。



▲職場環境改善に向けた学長とのランチ会



株式会社 ハヤブサドットコム

事業内容 移動体通信事業(携帯電話の販売、自動車電装品事業)

主な取組

★女性の能力を最大限に活かすためのキャリアアップ支援

性別に関わらない昇進・昇格、配属のための制度の導入や、キャリア支援研修、若手女性社員意欲向上などに取り組んでいます。

★子育て支援と、働き方に対する意識改革促進

社内託児所の完備などにより、育児をしながら働ける環境の整備や、社員一人ひとりの意見を反映できる環境づくりに努めています。



▲女性が働くためのエンカレッジ「上田道場」



株式会社 ユーキャン

事業内容 情報処理サービス業、IT関連サービス業

主な取組

★男女ともに人として成長するためのキャリア支援

企業マネジメントのための知識習得など、経営陣として必要な人材の育成のほか、「一人ひとりが10年後は経営者」という理念から、役職や性別に関係なく自由な発想を尊重しています。

★子育てしやすい職場環境の整備

在宅ワークやモバイルワーク制度の導入、託児環境の整備などにより、男女ともに子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。



▲創立15周年で開催したサマーパーティ



株式会社 アラマキ

事業内容 機械工具・機械部品・工場消耗品の営業卸売

主な取組

★仕事と家庭生活、その他の活動との両立支援

経営者自らの積極的な呼びかけにより、ワーク・ライフ・バランス推進を奨励し、健康管理や働く満足度アップの活用に取り組んでいます。

★宇都宮卸商業団地協同組合内で働く女性ネットワーク運営の支援

卸商業団地内で働く女性の集まりの運営の支援により、第一線で活躍できる女性を増やし、卸商業団地全体の活性化につなげています。



▲宇都宮卸商業団地内で働く女性の交流会「にじいろ会」



社会福祉法人大門福祉会今泉保育園

事業内容 保育所

主な取組

★出産・育児などライフイベントに対する理解と配慮による継続就業支援

キャリアを中断させることのないよう、出産・育児などの際に、復帰に向けた相談等により就業支援を行うほか、独自の休暇制度により働き続けることができる職場環境づくりに取り組んでいます。

★ワーク・ライフ・バランスの推進

情報の共有や事務効率化に向けた事務改善の取組により、長時間労働を削減し、仕事と家庭生活の両立を推進しています。



▲10年勤続者表彰記念

ぱーとなーしつぶ Vol.32【2016年3月】

編集発行

宇都宮市 市民まちづくり部
男女共同参画課
男女共同参画推進センター

住所:〒320-0845 宇都宮市明保野町7番1号
TEL:028(636)4075 FAX:028(636)4079
E-mail:u18100201@city.utsunomiya.tochigi.jp

「ぱーとなーしつぶ」についてのご意見・ご感想、身近な男女共同参画の取組などの情報をお待ちしています。



Sunshine ★ 辉く女性 Vol.4

渡辺建設株式会社 営業部
滝澤 智恵子氏

本市では、男女共同参画社会に向けて、様々な分野で女性のチャレンジを応援しています。今回は、建設会社に就職し、実際の建設現場で働いた経験のある滝澤智恵子さんから、元気なメッセージをお届けします!

Q1 建設の仕事をやろうと思った理由は何ですか？

A 学生のときに工業関係を学んでいたので、建設会社に就職しました。当時は女性で初めて「施工管理」という、いわゆる現場監督としての入社でした。平成になったばかりのバブル絶頂期でとても忙しく、必死になって働いたことを覚えています。

Q2 やりがいを感じることは何ですか？

A 「みんなで一緒に建物を作り上げる」ことができたときに、やりがいを感じます。現在は配属が変わり、営業職として働いていますが、現場とはまた違った、ものづくりの関わり方について知ることができ、経験は宝であると改めて実感しています。

Q3 女性が男性の多い現場で活躍するために大事なこととは？

A 建設業はいまだ男性色の強い業種ではあります。しかし現実は、デスクワークや品質管理、安全管理など、きめ細やかな配慮が必要な仕事も多く、女性ならではの視点が生きやすい職種でもあります。そういった、女性も新たに挑戦できる場所を広げることが、今後の女性活躍にも繋がるのではないかと思います。

Q4 最後に、色々なことにチャレンジする女性に一言！

A 女性のライフスタイルは移り変わりやすく、出産や育児、介護などと仕事を両立させるためには、苦労も多いと思います。しかし、女性ならではの力を発揮できる場所もたくさんありますので、自分が輝ける場所をぜひ見つけてみてください。また、周囲の方は、そんな女性の背中をポンと押してあげてほしいです！



▲宇都宮市立一条中学校移転改築工事現場の様子



▲茂木町中心市街地拠点施設（仮称）新築工事現場の様子

Profile [プロフィール]

- 平成元年 渡辺建設株式会社に入社 県内で初めて女性の現場監督となる
- 平成22年 営業部に配属 県内で初めて女性で建設関係の営業に携わる
- 平成26年～ 県主催の女性活躍推進法に向けた講座の参加や、講演会でのパネリストをつとめるなど、女性活躍のための活動の幅を広げる

男性の多い職場の中でも、女性ならではの視点を生かして仕事に励み、さらに、これから女性の活躍推進にも目を向けている滝澤さん、とても輝いていました！
これからも、働く女性たちのロールモデルとしてさらなるチャレンジを進めてください！
ありがとうございました！

